



4

2023
(令和5年)
No.212

志賀小学校 5年生 117人が 太鼓打体験



町し
友た
@shika



「マチイロ」
自治体広報紙
配信アプリ

INDEX

	ページ
令和5年度 町の予算について	2-5
4/9 ㊦と 4/23 ㊦は統一地方選挙の投票日	7
まちかど NEWS	12-13
情報パーク	14-17
しかチャンネル番組ガイド	22

122 億 8,000 万円

予算総額 238 億 9,240 万 5 千円

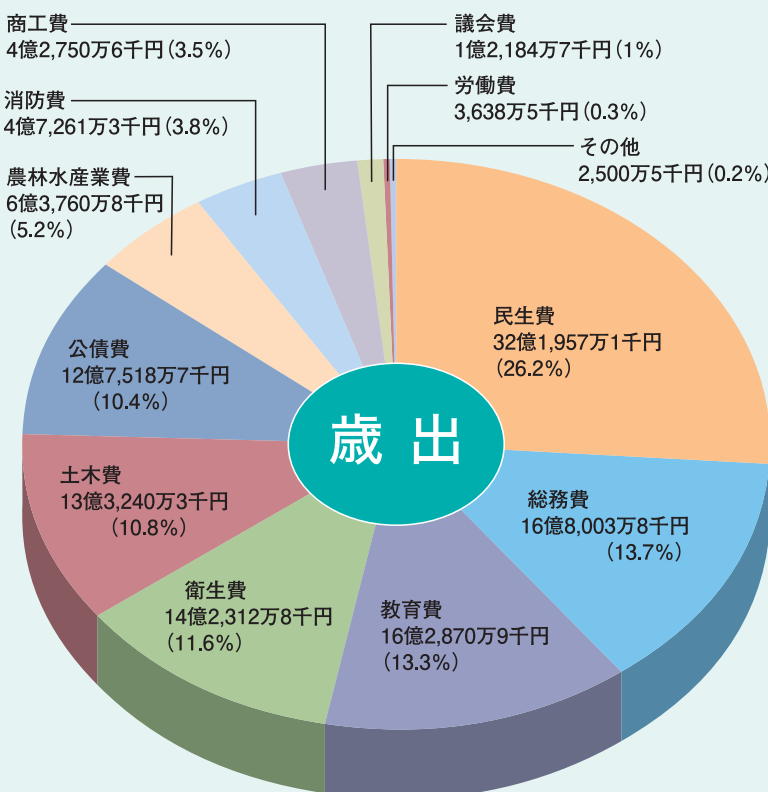
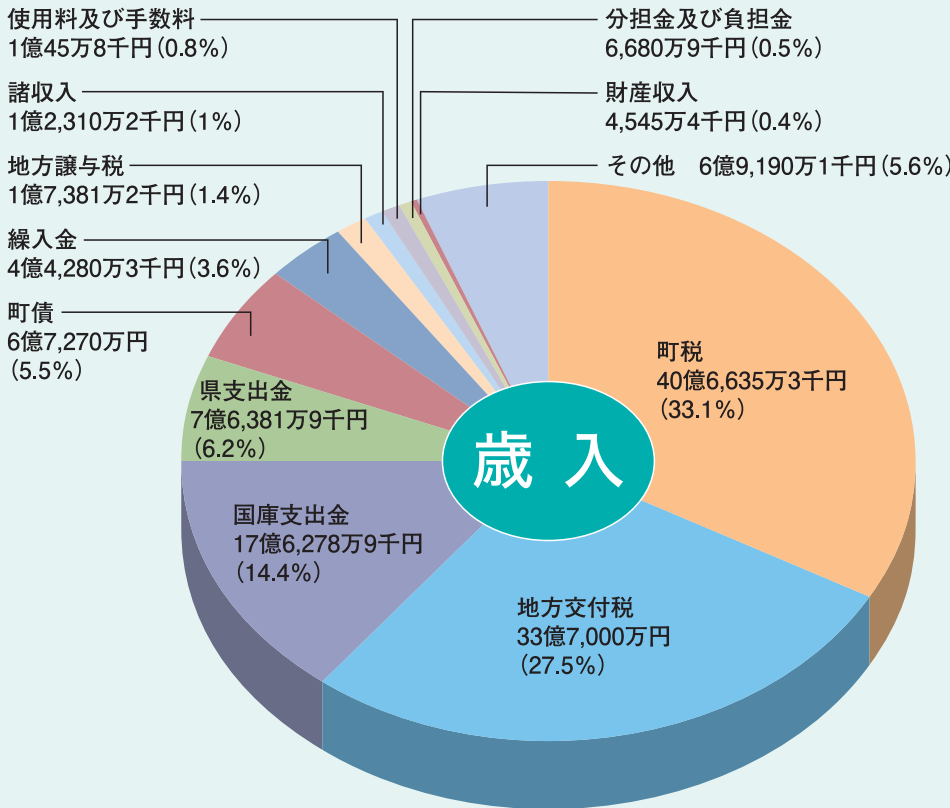
一般会計 + 特別会計 + 企業会計 (前年度比 4 億 7,664 万 7 千円 の増額)

予算



用語解説

- ◆町税・・・
皆さんから納めてもらう町民税や固定資産税、軽自動車税など
- ◆地方交付税・・・
町の財政需要に応じて国から交付されるお金
- ◆国庫支出金・・・
法令に基づき実施する事務・事業の全部または一部に充てるため、国から支出されるお金
- ◆県支出金・・・
特定の事務・事業の全部または一部に充てるために県から支出されるお金
- ◆繰入金・・・
基金から繰り入れるお金
- ◆町債・・・
町が国や県、金融機関などから借りるお金
- ◆分担金・負担金・・・
町で行う特定の事業により特別の利益を受ける人から、その受益を限度として徴収するお金
- ◆地方譲与税・・・
皆さんが納めた国の税金の一部が町に譲与されるお金
- ◆諸収入・・・
特定の歳入のための科目ではなく他の収入科目に含まれない収入をまとめた科目
- ◆使用料・手数料・・・
施設の使用料や住民票の写しなどの発行手数料など
- ◆財産収入・・・
公有財産のうち行政財産を除いた財産の貸付や売却、基金運用利息などによる収入



令和5年度予算編成は、志賀原
 子力発電所に係る固定資産税の減
 収が見込まれる中で、今まで以上
 に財源の確保が厳しい状況となり
 ましたが、国の補助制度の積極的
 な活用や事業の選択と集中に努め
 ながら、人口減少対策や若者の移
 住定住の促進、子育て支援の推進、
 賑わいの創出や交流人口の拡大に
 向けた施策に重点を置き、予算編
 成を行いました。

一般会計の総額は、対前年
 1千万円増の122億8千万円、
 特別会計と企業会計を合わせた
 8会計の総額は、対前年4億7、
 664万7千円増の238億9、
 240万5千円となりました。

重点施策は、志賀町総合計画に
 掲げる7つの基本方針における「若
 者の移住定住の促進」の分野では、
 みらいとうぶで住宅を新築された
 人への奨励金制度を拡充し、「結
 婚・子育てサポートの充実」の分
 野では、子どもを産み育てる家庭
 を経済的に応援するため、4月1
 日以降に生まれた子ども1人あた
 り15万円の祝金を給付する「出産
 おめでとう祝金給付事業」を創設
 し、「スポーツの振興」の分野で
 は、富来地域の賑わいを創出する
 ため、スケートボードパークなど
 を整備する先進的の海洋センター整
 備事業において、フラットエリア
 の工事に着手します。

◆会計別予算

区分	予算額	前年度比
一般会計	122億8,000万円	0.1%
特別会計		
国民健康保険特別会計	22億9,898万9千円	0.5%
後期高齢者医療特別会計	4億4万2千円	9.9%
介護保険特別会計	29億7,702万4千円	△2.0%
町立診療所事業特別会計	1億9,650万2千円	△5.7%
企業会計	※収益的支出+資本的支出	
水道事業会計	15億8,099万6千円	16.0%
下水道事業会計	23億9,072万5千円	7.3%
町立富来病院事業会計	17億6,812万7千円	6.6%
予算総額(合計)	238億9,240万5千円	2.0%

町では、今後も町民の皆さんに
 良質な行政サービスを提供しなが
 ら、これらの施策を着実に推進し、
 町民の皆さんが安心して暮ら
 し、将来に希望が持てる「能登
 ナンバーワンのまちづくり」の実
 現に向けて取り組んでいきます。

町民一人あたりの
 予算額

128万1,231円

現在の人口：18,648人(令和5年2月末)



特別会計・企業会計

62万2,716円

介護保険



159,643円

下水道



128,203円

国民健康保険



123,284円

病院・診療所



105,353円

水道



84,781円

後期高齢者医療



21,452円

一般会計

65万8,515円

民生費



172,649円

総務費



90,092円

教育費



87,340円

衛生費



76,315円

土木費



71,450円

公債費



68,382円

農林水産業費



34,192円

消防費



25,344円

商工費



22,925円

議会費



6,534円

労働費



1,951円

その他



1,341円

次代を担う人を育む まちづくり

子育てサポートの充実では、出産おめでとう祝金を創設し、新生児に15万円を給付するほか、妊娠・出産の届出を行った妊婦などに出産・子育て応援給付金を給付し、子育て世帯を経済的に応援・後押しします。

▼出産おめでとう祝金給付事業【900万円】

令和5年4月1日以降に生まれた子どもを養育する保護者に15万円の祝金を給付

▼出産祝金交付事業【600万円】

出産した幼児を養育する保護者に商品券（第1子5万円、第2子10万円、第3子15万円）を交付

▼出産・子育て応援給付金給付事業【962万円】

妊娠届出・出産届出を行った妊婦などにそれぞれ5万円（合計10万円）の給付金を給付

▼子ども医療費助成事業【4,334万円】

0歳～18歳までの医療費を助成



雇用創出と産業振興に よる活力あるまちづくり

企業誘致の推進では、能登中核工業団地への誘致活動を展開し、地域経済の活性化および雇用の創出に繋がっていきます。

農林水産業の振興では、県営ほ場整備事業に係る負担金を引き続き計上するなど、農林水産業基盤の整備・管理を実施します。

▼企業誘致推進事業【1億1,669万円】

企業立地補助金、工業団地工場誘致奨励金の交付に係る経費

▼県営ほ場整備事業【6,782万円】

県営ほ場整備事業に係る負担金（相神地区、矢田地区、坪野地区、東増穂東部地区、志加浦南部地区、熊野西部地区）

【令和5年度】 志賀町当初予算

第2次志賀町総合計画 に基づいて実施する 重点施策

7つの 基本方針

移住定住と交流による もてなしのまちづくり

若者の移住定住の促進では、みらいとうぶDブロックの整備にあわせ、定住促進奨励金を拡充しています。

観光振興による交流促進では、世界一長いベンチを改修し、観光地としての魅力アップを図ります。

▼みらいとうぶ定住促進奨励金事業【2,342万円】

みらいとうぶに住宅を新築した人への奨励金
※最大500万円まで拡充



▲造成が進められるみらいとうぶDブロック（10区画）

▼世界一長いベンチ改修事業【2,903万円】

世界一長いベンチの座面、看板などの改修に係る経費

基本方針 VI

安全で美しく住みよいまちづくり

自然環境の保全では、トキの放鳥に向けた環境整備に係る経費を計上しています。

循環型社会づくりの推進では、役場本庁舎に太陽光パネルなどを導入し、GX（グリーントランスフォーメーション）を実行していきます。

また、良質な生活基盤の充実のため、緊急浚渫推進事業や空家など対策事業も引き続き実施します。

▼トキ生息環境整備モデル事業【200万円】

尊保区における、トキ放鳥に向けた環境整備や調査などに係る経費

▼エネルギー構造高度化・転換理解促進事業【1,271万円】

役場本庁舎エリアにおける、再生可能エネルギー発電設備の整備に係る経費

▼空家など対策事業【292万円】

危険であると認定された空き家などを除却した人に対する補助金（補助率 1/2、上限 50 万円）

基本方針 VII

町民に開かれた、効率的な行政運営によるまちづくり

行政情報の電子化では、電子契約の導入により、契約事務におけるペーパーレス化を実施します。

公共施設の戦略的な維持管理では、小学校の統合により不用となった旧堀松小学校の校舎棟などを解体し、適正な公共施設の維持管理に努めます。

▼旧学校施設解体事業【919万円】

旧堀松小学校校舎棟などの解体に係る実施設計費

基本方針 IV

健康に暮らし続けることができるまちづくり

健康づくりの推進では、疾病による外見の変化を補う補整具の購入費助成を創設するほか、子どもインフルエンザの予防接種費助成や妊産婦・乳幼児健診に係る助成も引き続き実施します。

▼がんアピランス支援事業【36万円】

がん治療などによる外見の変化を補う補整具などの購入費助成（補助率 1/2、上限 2 万円）

▼母子保健推進事業【1,054万円】

妊娠・出産・育児期に応じた各種健診に係る経費

基本方針 V

笑顔になれる、人が輝く魅力的なまちづくり

スポーツの振興では、富来領家町区にスケートボードパークの整備を開始し、アーバンスポーツの振興を図るほか、大会の誘致などにより交流人口の拡大も図ります。

国際・広域交流の推進では、青年海外派遣事業の4年ぶりの実施を予定し、国際感覚あふれる青少年の育成を図ります。

▼先進的海洋センター整備事業【5億5,528万円】

スケートボードパークなどの整備に係る経費



▼青年海外派遣事業【1,396万円】

町内に在住する中高生のオーストラリアへのホームステイ派遣に係る経費

▼ホストタウン交流事業【203万円】

アゼルバイジャン・ハタイ地区とのホームステイ交流事業に係る経費

先進的海洋センター整備事業
完成イメージ図

